



広報

No.227

～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口

(平成元年12月末現在)

世帯数	7,704戸
人口	25,754人
男	13,199人
女	12,555人
12月の人口移動	
出生	29件
死亡	10件
転入	71件
転出	64件
婚姻	18件
離婚	4件

編集・発行/西原町役場企画課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(945)4533 印刷/(協)丸正印刷

迎春

新年あけまして

おめでとーございませう



西原町役場

年頭のあいさつ



町長 平安恒政

人間性豊かな

文教のまちを推進

皆様、明けましておめでとうございます。

輝かしい平成三年の年頭にあたり謹んでごあいさつを申し上げます。

旧年中、皆様から賜りましたご支援、ご協力に對しまして、衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、米ソ超大国の対話と協調によるデタントの進展、東欧諸国の変革、東西両ドイツの統一の実現、湾岸危機や地球環境破壊の問題等、国際情勢が揺れ動いた年でありました。

一方、県内外においても、税制改革、バブル経済の歪み、基地問題、交通事故多発、暴力団抗争事件等、激動の年でありました。

このような内外情勢の中で、本町では、お陰をもちまして、西原小学校分離新設校の土地取得並びに土地造成事業に着手することができました。

また、主要プロジェクトとして継続事業の上原・棚原土地区画整理事業や陸上競技場建設事業が順調に進捗するとともに、サンライズ・マリリンピア西原建設事業も港湾計画が改訂され、いよいよ、埋立申請の段階を迎えることとなりました。

さらに、道路排水等の住みよい生

活環境整備や商工業活性化に向けた共同福祉施設の建設等、都市基盤整備事業が着々と進んでおります。

一方、ソフト事業として、これまでの町育英会を改組し、二十一世紀の文教のまちを担う個性的で創造性豊かな人材育成を図るため、人材育成会を設立するとともに、文化の薫り高いまちを目指した文化協会設立と文化祭を開催し、大きな成果を収めることができました。

また、在宅福祉の拡充に向けてデュー・サービス委託事業の実施や青少年・婦人の県外交流事業、海外子弟研修、世界のウチナランチュ大会(国際親善の集い)、外国人講師の配置、学校教育のパソコン導入事業を進めるとともに、平和事業の一層の充実強化を図って参りました。

このように、各種施策が推進できましたことも、偏に町議会をはじめ町民皆様の温かいご指導とご協力の賜と深く感謝を申し上げます。

今後とも、私の基本姿勢である

「反戦平和」、「対話行政」、「町民参加」を基調として、「物の豊かさ」よりも「心の豊かさ」、「心の豊かさ」を大切にする地域社会の形成、「住んでみたい、住んでよかった」と実感できる「文教のまち西原」の建設を目指し、全力を傾注致す所存でございます。

どうか、今後とも、町議会をはじめ、町民皆様の英知とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、迎えました本年が町民皆様にとりまして、夢と希望にあふれた実り多い年でありますよう、益々のご健勝とご繁栄を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

21世紀を創造する「人間性豊かな文教のまち西原」

新年あけましておめでとーございます

議 副 議
員 長 長
上新大新前座新富与比新稲親大伊小新城与儀宮城
亀田嶺川里波垣 嶺嘉垣福泊城礼津川間城間平間
直宗盛喜光 常春義昭盛勝輝盛一善康盛 信宗光
一信義男信進夫治雄幸光美延孝美一之安章子輔雄

西原町議会

年頭のことは



町議会議長
城 間 光 雄

新しい年平成三年の新春を迎えるに当たり、町議会を代表し町民の皆様、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

私は、昨年九月二十八日議会議員選挙後招集された初議会において、はからずも議長の大任を負う

こととなり、いままさながら、その使命の重大さを痛感いたしております。

就任後議会の円満な運営と町政の伸展、町民の声が町政に反映されるような状況づくりのために、誠心誠意努力してまいり、おかげをもちまして、大過なく越年することができました。

これはひとえに皆様の御支援と御協力のためものと、心から感謝の意を表するしだいです。

昨年は激動する国際情勢の中にあつて国内でも国連平和協力法案や消費税の問題で政治は大いに揺

れ県内でも、世界のウチナーンチュ大会、県知事選挙、暴力団抗争等あわただしく一年が過ぎていきました。

人口急増で行政需要の旺盛な中で町民を代表する議会人として執行機関と協調し、議決機関の機能を最大限に発揮し町民の御期待にそうよう努めてまいります。

町民各位のご多幸を祈念申し上げ新年のごあいさついたします。

平成3年度 西原町職員採用試験実施要綱

1. 職種区分、採用予定人員及び職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 内 容
一般事務職	若 干 名	一般的な行政事務
保 母 職	"	保 育 業 務
技 術 職	"	土 木 関 係 事 務
単 労 職	"	単 純 労 務

2. 受験資格

- (1) 年 齢 昭和36年4月1日以降生まれた者。
- (2) 住 所 要件 平成2年12月31日以前に西原町に住居登録をしたもので、引き続き住所を有する者。
- (3) 一般事務職 ただし就学のため一時的に町外に転出した者は含む。学校教育法による高等学校卒業（卒業見込みを含む）以上の学歴を有する者、若しくは同等の学力を有すると認められた者。
- (4) 保 母 職 児童福祉法施行令第13条第1項の規定による保母資格を有する者。
- (5) 技 術 職 イ. 学校教育法による高等学校卒業（卒業見込みを含む）以上の学歴を有する者で、土木・建築課程を修めた者。ロ. 土木施行管理技士（1級、2級）及び建築士（1級、2級）を有する者、または同免許の受験資格を有する者。
- (6) 単 労 職 学校教育法による中学校以上の学歴を有する者。

3. 試験の日時及び試験場

- ▶ 日 時 平成3年2月10日(日) 午前9時30分～
- ▶ 場 所 西原町中央公民館

4. 試験科目

(1) 第一次試験

職 種	試 験 科 目
一般事務職	初級教養試験・事務適性検査・作文試験
保 母 職	初級教養試験・専門試験・作文試験
技 術 職	初級教養試験・初級専門試験・作文試験
単 労 職	単労適性検査・作文試験

(2) 第二次試験 面接（但し、第一次試験合格者のみ）

5. 受験手続

- (1) 受付期間 平成3年1月10日～平成3年1月24日 午前9時～午後5時（日曜、休日を除く。但し、土曜日は正午まで）
- (2) 提出書類
イ. 自筆履歴書（写真をはったもの）……………1通
ロ. 最終学校の卒業証明書（卒業見込）……………1通
ハ. 住民票抄本……………1通
ニ. 所定の申込書（写真をはったもの）……………1通
ホ. 資格証明書及び免許の写し……………1通
（保母資格証明書・土木施行管理技士証明書）
（建築士免許の写し）
- 6. 合格発表 合格者については、本人に文書で通知する。
- 8. 詳細については、西原町役場総務課へお問い合わせください。
電話 098-945-5011～5013（総務課）

大臣表彰受賞で祝賀会

西原中は科学技術庁長官賞



大臣表彰受賞で喜びを分かち合う
：12月4日・町中央公民館にて

町（平安恒政町長）と町教育委員会（与那嶺浩教育委員長）では、

十二月四日午後六時半より町中央公民館で大臣表彰を受けた町民・学校及び町出身者の受賞祝賀会を開いた。

栄えある受賞者は、地方教育功労で文部大臣表彰の城間哲男氏（町教育委員）、図書館活動功労の文部大臣表彰の宮城保氏（県立図書館勤務）、法務大臣表彰の平良清仁氏（町人権擁護委員）、建設事業振興功労で建設大臣表彰の小波津善栄氏（字小波津出身・沖電水工事（株）会長）および、平成二年度創意工夫育成功労学校として科学技術庁長官賞受賞の西原中学校（前城盛善校長）。

祝賀会には、関係者および町民二百余名が参加、平安町長の主催者あいさつ、受賞者への花束贈呈、城間光雄町議会議長や与那嶺町教育委員長祝辞などが行なわれた。

あいさつの中で、平安町長は、「今日までの功績が認められての栄えある受賞おめでとうございませう。この喜びを町民と共に分かち合ひ、今後、益々のご活躍を期待します。」と激励した。

わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう。

健康まつりと産業展示会開催

『第二回西原町健康まつり』と『平成二年西原町産業展示会』が十二月二十四日(土)と二十五日(日)の両日、町民体育館において開かれ、連日、町民多数の参加者が詰めかけ賑った。

健康まつりは、町・町教育委員会主催、町健康づくり推進協議会・町老人クラブ連合会・町婦人会協賛により実施され、「自分の健康は自分で守る」をスローガンに見つめなおそう自分の健康、め

暴力団壊滅の意見書など採決

平成二年第十回町議会定例会

平成二年第十回町議会定例会が十二月十日から十二日までの三日間の会期で開かれ、町当局から提案された四件の議案は、原案通り全会一致により可決された。

なお、今回、可決された議案は
①平成二年度町一般会計補正予算
②平成二年度町国民健康保険特別会計補正予算③平成二年度町水道事業会計補正予算④団体営土地改

良事業(農地保全整備事業)計画などである。

また、議員提出による①暴力団壊滅に関する意見書②北方領土の早期返還に関する要望③看護婦の大幅増員と確保等に関する意見書なども全会一致により決議された。

また、産業展示会は、町産業協同組合、町普及事業連絡協議会、町花き同好会、町畜産組合が後援本町で生産される農産物、花き、農産加工品や手工芸を一堂に展示野菜の即売会や苗木の無料配布、子豚と子ども達のふれあいコーナーなどを設け、農家の生産意欲の高揚と農業の発展と振興を図るために、出品作品の審査、表彰と同時に、町民の農業に対する理解を求めた。

なお、健康まつりや産業展示会での表彰者は次の通り。

『健康まつり作文』

最優秀・識名舞(坂小三年)
優良賞・野辺綾子(西小五年)
〃・徳島優江(西小六年)
佳作・すがまあや子(坂小一年)
寄川香織(西小四年)



ストレッチ体操で健康チェック
(12月25日 町民体育館)

呉屋 篤(東小四年)

【産業展示会】

▽農産物の部☆優秀賞・我謝四五

一・小橋川盛吉(ネギ)、上原

二四八・屋良朝政(大根)

☆農協長賞・安室六六・与那城義

則(チンゲンサイ)、池田八・

比屋根和憲(里芋)

▽農産加工の部☆優秀賞・小波津

二七・呉屋和子(ミソ)、幸地

二五六・沢岬静子(カリントン)

☆農協長賞・幸地二五六・仲宗根

政子(ピクルス)

▽花き・盆栽の部☆農林水産部長

賞・呉屋一六八・金城睦(デン

ファール)

☆優秀賞・小波津一九五・呉屋健

一(カトレア)翁長七五・糸

数辰雄(ブーゲンビリア)、嘉手

苅三二七・玉那覇俊雄(サツ

キ)

☆農協長賞・掛保久五八・弓削次

男(ハマシタン)

▽手工芸の部☆優秀賞・幸地九二

九・島尻多津子(パッチワーク)、

小波津五二・小波津弘子(リフ

ォーム)

☆農協長賞・翁長一五四・金城春

子(牛乳パッククイズ) 敬称略

農業委員選挙人名簿

登録申請は一月十日までに

平成三年一月一日現在、町内に住所を有し、年齢が満二十歳以上の者で、十アール以上の農地につき、耕作の業務を営む者か、同居の親族又はその配偶者で、過去一年間に六十日以上耕作に従事したと町農業委員会が認めた者。

これらの要件に該当する農業従事者は、申請書を平成三年一月十日までに、町農業委員会事務局まで提出して下さい。

☆詳しくは、町農業委員会事務局(☎九四五・五〇三)又は、町選挙管理委員会までお問い合わせ下さい。

成人式のお知らせ

本町では、成人式を迎えられる皆さんの新しい門出を祝福するため、成人式を次の通り行います。

成人並びに関係者の皆様はお繰り合わせの上、ぜひとも出席下さい。

記

日時 平成三年一月十五日

午後二時(受付一時三〇分)

場所 西原中央公民館

対象 昭和四五年四月二日～四六年四月一日生まれの方、又は町出身で就職、学業等で町外に住んでいる方も参加できます

お問い合わせは西原町教育委員会へ
(☎九四五・三六五・三六六)

ご存知でしょうか

二子目からの「児童手当」

現在、児童手当は義務教育就学 手当が支給されます。

前の児童を含む十八才未満の児童を二人以上養育している方で、収入が一定の額未満の場合に支給されます。なお自分のお子さんだけでなく、その児童を監護し、一定の生計関係があれば受給できる場合があります。

二番目の児童には月額二、五〇〇円、三番目以降の児童には、一人につき月額五、〇〇〇円が義務教育就学まで支給されます。

なお、支給は年三回で二月、六月、十月にそれぞれの前月までの児童手当係までお電話下さい。

※転入して来た方や、転出して行かれる方も福祉課で児童手当の手続きをしてください。又、現在受給者の方でお子さんが出生した場合も増額届の手続きがあります。

※児童手当の支給額は次のように計算されます。

児童手当月額
2,500円 5,000円



18才未満の児童を第1子として、小学校未就学児童が支給対象児童となりますが、対象児童で第2子が2,500円3番目以降の児童を第3子として、それぞれ5,000円の月額です。

九四五―五〇一一（内線十三番）

平成三年度保育所入所児童募集

受付は1月14日～31日まで

平成三年四月から保育所に入所を希望する児童の受付をいたします。児童から募集人員に応じ入所を決定します。

保育所は、その児童の保護者が、就労、出産、疾病及び病人の看護等の為、保育できない場合、その児童の保護者にかわり日々保育する児童福祉施設です。

受付期間は、一月十四日より一月三十一日までの日程で町役場福祉課で行います。

入所措置決定にあたっては、入所基準に該当するものの中から児童の家庭状況等を聴取又は調査の

☆詳しくは、町役場福祉課保育所係へお問い合わせ下さい。

保育所名	定員	保育所名	定員
西原保育所	60名	愛和保育園	90名
坂田保育所	90名	さざなみ保育園	90名
西原白百合保育園	90名	小川保育園	60名

一月六日に新春トリムマラソン大会

第六回新春トリムマラソン大会が、平成三年一月六日(日)午前九時、西原小学校グラウンドを出発・ゴール地点として、実施されます。

これは、町民の健康保持・増進と体力づくりを図り、スポーツ参加による地域コミュニティづくりを推進する目的で、町・町教育委員会が主催するものです。

☆詳しいことについては、町民体育館（上原・新垣）

「だれでも」、気軽に走れるトリムマラソン大会

『動く美術館』第四回西原町展

平成三年二月三日～十八日

『動く美術館』第四回西原町展・現代日本洋画壇秀作チャリティー展が、平成三年二月三日(日)から二月十八日(日)の間、町民体育館で開催されることになりました。

この『動く美術館』は、地方文化の啓発と青少年の情操教育・健全育成を目指すもので、西原町・町教育委員会及び沖縄地区動く美術館親善会が主催、今回で四年目を迎える。

尚、入場料は無料。

☆詳細は町教育委員会へ

九四五―三六五五・六

★一月		18日	町中央公民館創立一〇周年記念祭	1日	各区対抗野球大会	7日	東部消防本部幼年消防クラブ結成	5日	平成二年行政懇談会 ○(一〇区・十六区)但し五区除
4日	平成二年年始会	25日	母子・父子家庭児童入学祝金支給	7日	町心身障害児(者)を育てる会総会	9日	町議会議員選挙	9日	平成二年第九回町議会臨時会
7日	第五回新春トリムマラソン大会(西小グラウンド)	31日	第九回子ども会実践発表会	8日	第七回区対抗ソフトボール	11日	敬老祝金支給	9日	平成二年第九回町議会臨時会
9日	東部消防本部消防出初式	2日	町職員定期人事異動	12日	第九回道路・排水愛護デー	14日	全国大会入賞祝賀会及び国体出場者激励会	11日	○「国連平和協力法案」を撤回する意見書
12日	北海道根室市青少年来町	6日	交通安全キャラバン隊出発式(町中央公民館)	13日	平成二年町国勢調査実施本部開設	15日	第七回敬老会(町社協主催)	11日	13区(我謝)わんぱく子供会創立十周年記念式典
15日	平成二年成人式	22日	西原町文化協会結成大会	14日	町青少年健全育成町民総決起大会	17日	平成二年第六回町議会定例会	18日	沖縄県知事選挙
22日	棚原地区土地画整理事業工事安全祈願祭	25日	町学推協平成二年度総会	24日	第40回社会を明るくする大会	23日	町農業委員選挙(無投票)	22日	第六回西原町社会福祉大会
23日	上原土地画整理事業工事安全祈願祭	10日	東部海浜開発室開所式	25日	海外移住者子弟研修生及び英語指導補助員激励会	28日	平成二年第七回町議会臨時会	24日	第二回健康まつり
26日	県功労賞・武道功労賞・自治大臣表彰受賞祝賀会	18日	春の行政相談所開設	31日	山梨県都留市・青少年ふれあいの旅交流団来町	1日	町民陸上競技場整備工事安全祈願祭	27日	町高齢者交通安全の会結成
28日	平成元年度西原町少年剣道なぎなた大会	19日	町婦人会リーダー研修会	4日	西原町婦人の主張大会	9日	町行政区制度改編検討委員会辞令交付式	28日	平成二年度浦添地区国民年金大会
29日	平成二年第二回町議会臨時会	27日	国際親善ソフトボール大会	7日	平和交流団派遣(長崎市へ)	10日	第一回西原町ランドゴルフ大会	1日	町PTA連絡協議会創立十周年記念式典・祝賀会
30日	不発弾撤去作業	28日	西原町人材育成会発会式	11日	平成二年度『平和を考える町民の集い』	12日	平成二年第八回町議会臨時会	2日	町老人クラブ民踊レクサークル創立十周年ふれあいチャリティー発表会
★二月		29日	平成二年度町農協通常総会	15日	各区対抗ボーリング大会	16日	秋の巡回行政相談所開設	4日	大臣表彰等受賞者祝賀会
4日	第三回『動く美術館』西原町展(18日まで)	30日	春の叙勲・受賞祝賀会	12日	第三回親子で学ぶ戦争追体験平和バスツアー	18日	琉大附小南口に信号機設置	10日	平成二年第十回町議会定例会
11日	平成二年度西原町職員採用試験	12日	○第十五回町商工会通常総会	25日	機設置	25日	ハートライフ病院前に信号機設置	10日	会Ⅱ平成二年度町一般会計補正予算など可決
15日	町長と語る懇談会(西小)	★六月		26日	平成二年町戦没者追悼式	26日	平成二年町戦没者追悼式	16日	第十回西原町歩こう歩こう大会Ⅱ町民体育館
23日	デイ・サービス事業委託契約調印式	1日	水道週間・町内パレード	18日	国際親善ゲートボール大会	31日	お話・意見発表大会	18日	☆町壮年ソフトボール大会
24日	町地域ぐるみ基礎学力向上推進協議会地域部会発表会	7日	西原共同福祉施設落成式	19日	第二回町社協福祉バザー	2日	町行政区制度改編検討委員会答申	22日	暴力団壊滅町民総決起大会
★三月		12日	第二回西原町移民資料展	24日	平成二年第五回町議会臨時会	★十一月		23日	第七回町ゲートボール大会
12日	平成二年第三回町議会定例会Ⅱ平成元年度町一般会計補正予算など可決	25日	○講演・『西原町と海外移民』	25日	町国際親善の集い(世界のウチナーンチュ大会)	3日	第一回町文化祭(四日まで)		
17日	第六回町社会教育研究大会	★七月		★九月					

わたしたちは、つねに学び、文化の高いまちをつくりましょう。

平成二年沖縄県婦人海外研修

第七回『婦人の翼』に参加して

字上原二六〇一二 屋良 松枝

九月七日、那覇空港で盛大なる壮行式が行われ、台風の影響で風雨が強い中、私たち婦人の翼一行は、一路アセアンの旅へと飛び立った。近隣の東南アジアといえ、アセアンは遠く、台北、シンガポールを経て実に、十数時間を要しジャカルタの地に着いた。途中經由したシンガポールの空の上からのイルミネーションはとても素晴らしいものであった。

インドネシア、マレーシア、シンガポール、タイ四カ国の視察研修であり、婦人担当大臣表敬訪問を初め、婦人団体との交流、施設訪問、幼児施設訪問等官庁及び福祉、教育、文化に関する視察が行われ、過密なスケジュールの中、有意義な十二日間であった。

今回は、添乗員、マスコミ含め総勢十八人が全て女性であり、不安の中、密度の濃い婦人研修であった。

インドネシアでは、女性大臣二名、大使二名、裁判官七名等、国会議員の一一・八％が女性である

という女性の進出ぶりが目だった。

紙幣に女性問題に貢献した女性像の印刷があり、女性の地位向上は、〇〇年の歴史が伺われた。

日本の婦人協とは異なった各種婦人団体の集合集団が最高機関に置かれ、女性大臣が最高顧問であり、婦人問題等国全体の婦人組織を指導していた。

貧富の差が激しく、上流階級は教育があるが、下流のほうは無教育である。

十年前に六・三・三制の義務教育が認可されたが、まだ国民の六割が無学のままで文字を知らない子供たちが多く、地方では、なぜ勉強をやるのかわからない人々も多いという。

今この地で、いかに末端の婦人たちの教育を浸透させていくかが課題である。

平均寿命が五七歳で、五歳未満の乳幼児の死亡率も高く、国策の産児制限も行われており、末端の婦人をも含めた、国全体の婦人の社会教育問題、ひいては今後の国

を背負う若人の、子供たちの教育について大きな問題が山積したアセアン諸国であった。

さて、私たち日本は、世界に誇る経済大国日本である。猛スピードで戦後を立て直した歴史のある日本も同じくアジアである。

学校へ行くこともせず、物売りしている子等がさしだした「買って下さい」の手を、人々の目を、どう受け止めたらいいいのか。

マレーシアでは「かつてサーベル。今は金」が日本人であるという。

インドネシアのポスターにも、ニュースにもなった日本人男性の使用する割箸でインドネシアの女性をつまんでいるポスターが話題になった現状を日本の婦人としてどう捉えるか。

世界に誇れる日本人であるためにも、私たちは、自分の足元を再度振り返ってみなければならぬと思つた。

今回のすばらしい機会を与えて下さった関係機関の皆様に深く感謝申し上げます。



県外婦人団体交流研修に

平安町長、派遣補助金を贈る

―県外婦人団体との交流・懇談や視察研修を通し、婦人の地位向上、会活動を推進して下さい―と、町(平安恒政町長)・町教育委員会(稲福恭助教育長)では、十一

月二十六日午後、町婦人会(下地郁子会長)に対し、派遣補助金五十万円を贈った。

贈呈式では、平安町長、稲福町教育長が出席、下地町婦人会会長へ派遣補助金が手渡された。

婦人の県外交流研修に補助金を贈る
：11月26日 町役場にて



この交流研修は、本町の社会教育事業の一環として今年度よりスタートしたもので、県外の婦人団体の活動や施設を視察し本町での地域婦人会活動の指針とすることを目的としている。

下地町婦人会会長は「環境問題や観光立県大分(山香町)を視察し本町での会活動に役立てて行きたい。」とあいさつ。

資金に伴うトラブル・苦情等の相談受付について

町民の方々及びその家族、知人等で資金業者よりの貸金関係に伴う次のようなトラブルがあれば、下記の社団法人沖縄県貸金業協会へ連絡し、相談なされて下さい。

なお、社団法人沖縄県貸金業協会は(貸金業の規制等に関する法律、昭和58年法律第32号)第25条に基づき、沖縄県商工労働部中小企業指導課の監督指導下に設立された、公益法人でありますので、秘密は厳守されます。お気軽に御相談なされて下さい。

記

1. 無登録業者よりお金を借りている方。
1. 貸金業者により高金利(日歩15銭、10,000円につき1ヵ月 450円以上但し、日掛は日歩30銭以上)でお金を借りている方。
1. 貸金の取り立てに対し、暴力行為等の取り立てを受けている方。
1. その他、貸金に伴うトラブルで困っている方。

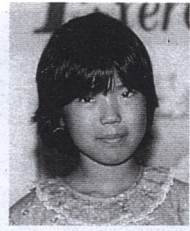
社団法人 沖縄県貸金業協会

〒902 那覇市宇安里2番地 ☎(098) 866-0555

わたしたちは、時間を守り、すすんであいさつをしましょう。

第二回西原町健康まつり応募作文より

優秀賞

坂田小3年
識名 舞

けんこう第

ちかくの山にいつて、気もちよく朝の空気をすいます。

「朝のリングは、金のリング。昼のリングは、ぎんのリング。夜のリングは、どうのリング。」

と、お母さんは、いつも言います。わたしは、なんの意味かわからなかったの、お母さんにきいてみました。

「朝食べるとけんこうによく、昼、夜と、えいようがおちていくのよ。」

と、教えてくれました。

だから、朝リングを食べるとき

は、

「金のリングだ。」

といって大わらいをして食べます。

またお母さんは、いつもおきる

と、

「ふとんは、毎日たたみましょう。」

と、いいます。

ふとんをたたみおわったら、次

は、朝のさんぽです。

かぜをひきません。ひいたとしてもすぐおつてしまいます。

それは、けんこうのためにやってきたからだと思っています。

わたしの弟は、ぜんそくになつたりします。ぜんそくになつたら、ぜえぜえとくるしうに、せきをします。

ぜんそくはすぐになおらないので、お母さんは、病院につれていってお医者さんに、みてもらいます。

わたしは、弟がかわいそうになります。わたしは、「けんこうでよかったなあ。」と思います。早く弟も、病気がなおつたらいいなと思います。

これからも、みんなががんばって病気に負けないようにしたいと思っています。

「わが家の家計簿」体験談募集

沖縄県貯蓄推進委員会

家計簿記帳の一層の普及をはかり、合理的な生活設計と計画的な家計管理の重要性を広く訴える目的により、貯蓄広報中央委員会・沖縄県貯蓄推進委員会では、第37回「わが家の家計簿」体験談を左記により募集しています。

記

一、募集内容

○家計簿をつけた体験に基づく作文であれば内容は自由。

二、原稿

○四千字詰原稿用紙五枚以内
(本文のほか、簡単な月別支出内訳表を添付する)

三、応募期間

平成三年二月末日まで

四、送り先

○沖縄県貯蓄推進委員会
〒900那覇市泉崎一―二―二
沖縄県生活福祉部県民生活課
内 八六六―二一八七

○応募者の住所名前(ふりがな)
職業・年齢・同一家計で暮らす家族の名前、応募者との続柄、年齢、職業、学校、家計簿記帳年数、連絡電話番号など必ず書いて下さい。
又、封筒に「家計簿体験談」と明記する。

NHK学園の
生涯学習通信講座で学習を!

NHK学園では、生涯学習通信講座冬期の受講生を募集しています。

◎生涯学習通信講座

教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など70講座 167コースを開講いたします。

NHK学園の生涯学習通信講座は、16年の歴史があり今までに200万人の方々に受講いただいております。

また、全国に2千人の講師陣が添削し、いつでも質問にお答えいたします。

☆申込受付

平成3年1月31日

☆案内書(無料)をご希望の方は、

〒186-01

東京都国立市富士見台2-36
NHK学園8E81係宛

あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号、およびご希望の講座名をハガキに明記してご請求ください。

電話番号は 0425-72-3151
(代表)

わたしたちは、勤労感謝の心を養い、物を大切にしましょう。

浦添地区国民年金大会催す

無年金者をなくし豊かな老後を

平成二年度浦添地区国民年金大会（浦添社会保険事務所・同地区国民年金協議会主催）が十一月二十八日午後二時から町中央公民館で開かれた。

これは、浦添社会保険事務所管内（浦添市、西原町、与那原町、大里村、佐敷町、玉城村、仲里村、



無年金者をなくそうと浦添地区国民年金大会が開かれる。：11月28日、町中央公民館ホールにて

具志川村）の各市町村が年金事業推進についての情報交換や年金制度に対する理解を深めることにより、すべての国民が明るい明日のために年金受給権を確保することを目指すもので、関係市町村の代表三百名余が参加。

大会では、並里嘉道浦添社会保険事務所長開会のあいさつ後、西銘県知事（代読）・比嘉県国民年金推進協議会々長（代読）による式辞、表彰、城間光雄町議会議長

の来賓あいさつ、平安恒政町長（町助役代読）の歓迎のことばや無年金者をなくしゆとりある老後の確保をめざす大会宣言などが行われた。

なお、表彰は次の通り。

▽社会保険庁長官表彰・仲里村比屋定自治会▽県知事表彰・大里村平良自治会、新里朝善（佐敷町）▽県国民年金推進協議会長表彰・當間弘昭（具志川村）―敬称略―

町人材育成会などへ寄付

町老人民踊レクサークル

町老人民踊レクサークル（与那嶺初会長）では、十二月六日午後、町役場を防れ、去る十二月二日に



老人民踊レクサークルが町へ寄付金贈る：12月6日、町役場にて

開催した「十周年記念ふれあいチャリティー発表会」における収益金二十万円を町人材育成会（平安恒政会長）へ贈呈した。

贈呈式には、具屋安信町老人クラブ連合会会長や与那嶺初民踊レクサークル会長、新川千代子同サークル指導者が出席、平安町長、稲福教育長に寄付金が手渡された。

なお、同サークルでは、町社協（宮平吉太郎会長）や町老人クラブ連合会創立二十周年記念事業実行委員会に対してもそれぞれ二十万円の寄付を行なっている。

一月四日に年始会

町（平安恒政町長）では、平成三年の輝かしい新春を寿ぎ、町民並びに町内に職場を有する皆様の親睦・交流を深め併せて御多幸の御発展を祈念する恒例の年始会を左記により催します。

記

日時 平成三年一月四日(木)

午後四時

場所 町中央公民館

会費 一、〇〇〇円

※町民の皆様、ふるってご参加下さい。

寄付・香典返し

▽字幸地79-1番地の翁長トヨさん、米寿を記念して町社協、町老人クラブ連合会、町心身障害児(者)を育てる会、町人材育成会へそれぞれ五万円、合計二十万円。

▽字具屋94の2番地の下地郁子さん全快祝で町社協へ二十万円。

▽字我謝686番地の小川孝さん故祖母の香典返しとして町社協へ十万円、町人材育成会へ二十万円。

▽字幸地208番地の外間春子さん故夫、光栄さんの香典返しとして町社協へ五万円、町老人クラブ連合会へ五万円。

町民参加の福祉のまちづくり

第六回 西原町社会福祉大会

町社会福祉協議会（宮平吉太郎会長）主催、第六回西原町社会福祉大会が、十一月二十二日午後二時から町中央公民館で開かれた。

この大会は、二十一世紀を目前に本格的な長寿社会の到来に向け、「町民参加による人間性豊かな福祉のまちづくり」、「在宅福祉サービスの充実強化」をスローガンに掲げ、町社協を中心として町民総参加の福祉ネットワークを形成し、町行政、地域住民との連帯による地域福祉と在宅福祉活動を町民一人ひとりの助け合いで推進していくこうとするもの。

大会には、関係者や町民三百名余が参加、社会福祉行政の説明、



第6回西原町社会福祉大会のもよう
11月22日 町中央公民館

社会福祉功労者の表彰、体験発表、大会宣言、親川富蔵氏（県共同募

金会常務理事）の「町民参加による福祉のまちづくり」をテーマにした講演などが行われ、町民一人ひとりの力が「人間性豊かな福祉のまちづくり」を推進する大きな

カギとなることを確認した。
なお、体験発表者及び内容、表彰・感謝状は次の通り。

【体験発表】玉城陽一・「就職について、玉那覇ヨシ子・「姑の介

護」、宮平小奈美・「ワークキャンプに参加して」

【表彰・感謝状】

▽表彰・小川信、大城優子、城間政州、大城英光、呉屋盛五郎、玉城陽一、

▽感謝状・西原町商工会、(有)勝建設工業、仲宗根英輝、西原ライオンズクラブ、金秀グループ、下地

郁子、(有)桃原建設、小川澄子、歌とピアノによるジョイントコンサ

ート実行委員会、平良カメ、小波津武、澤岬ツル、小橋川潔、与那

嶺武丈
——以上敬称略——

老人民踊レクサークルが十周年

ふれあいチャリティー発表会賑う

西原町老人クラブ連合会（呉屋安信会長）の民踊レクサークル写那嶺初会長）では、十二月二日午後一時より町中央公民館ホールで『結成十周年記念ふれあいチャリティー発表会』を開催すると共に記念誌「十年のあゆみ」の発刊を披露した。

同サークルは、新川千代子さんを指導者として昭和五十四年四月

に結成され、民踊やレクサークルを通して「仲間づくり」と「社会参加」を積極的に推進し、会員相互の親睦・交流を図る一方、本町事業への参加・協力をはじめ地域活動、ボランティア活動を積極的に展開、行動する老人として活動してきた。

発表会では、延べ百七十名余がこれまで身に付けた舞踊やダンス

創立十周年を盛大に祝う

町PTA連絡協議会

西原町PTA連絡協議会（新川稚懼会長）の創立十周年記念式典祝賀会が十二月一日(土)午後一時から町中央公民館で盛大に開かれ賑った。

同協議会は、昭和五十五年二月



町P連が創立10周年記念式典
12月1日 町中央公民館

二十七日に、町内小中高のPTAで組織、現在では、三小学校、二中学校の五単位のPTAで構成し会員数二千九百人余で、それぞれの学校における子ども達の健全育成を目指し、学校教育環境の整備充実、会員の研修、児童生徒の学力の向上に努めている。

式典には、関係者多数が参加、新川稚懼町P連会長の式辞、功労者への感謝状贈呈の後、平安恒政町長（助役代読）、城間光雄町議会議長、稲福恭助町教育長、与那嶺浩町学推協会長の祝辞が述べられた。

あいさつの中で、新川町P連会

長は、「十周年を契機に、益々、役員、会員並びに学校・家庭・地域が一体となって子ども達の健全な育成と学力向上を推進しましょう」と呼びかけた。

なお、感謝状が贈られた方々は次の通り。

▽感謝状・宮平昌信、稲福勝美、翁長正貞、当間嗣貞、歟本末継玉寄美代、大城洋子、城間恒子、當間清子、奥平米子（敬称略）



結成10周年でチャリティー発表会
12月2日 町中央公民館

1月

JANUARY

むつき
(睦月)

町政カレンダー

☆家族プランを入れご活用下さい。

日	旧暦	潮汐	行事予定
1(火)	17/16 友引	⊕ 1:16 ⊖ 7:57 ⊕ 13:26 ⊖ 19:11	
2(水)	17 先負	⊕ 2:01 ⊖ 8:38 ⊕ 14:11 ⊖ 19:59	
3(木)	18 仏滅	⊕ 2:46 ⊖ 9:17 ⊕ 14:57 ⊖ 20:46	
4(金)	19 大安	⊕ 3:26 ⊖ 9:58 ⊕ 15:43 ⊖ 21:33	平成3年年始会 16:00 町中央公民館 心配ごとサービス 14:00 町福祉センター 町社協食事サービス
5(土)	20 赤口	⊕ 4:06 ⊖ 10:35 ⊕ 16:20 ⊖ 22:10	ムーチャーづくり 13:00 町児童館
6(日)	21 先勝	⊕ 4:46 ⊖ 11:11 ⊕ 17:20 ⊖ 23:13	第6回新春トリムマラソン大会 9:00 西原小グラウンド
7(月)	22 友引	⊕ 5:24 ⊖ 11:51 ⊕ 18:10	
8(火)	23 先負	⊕ 0:18 ⊖ 6:06 ⊕ 12:33 ⊖ 19:20	
9(水)	24 仏滅	⊕ 1:48 ⊖ 7:00 ⊕ 13:24 ⊖ 20:52	心配ごと相談 14:00 町福祉センター
10(木)	25 大安	⊕ 3:30 ⊖ 8:18 ⊕ 14:20 ⊖ 2:05	
11(金)	26 赤口	⊕ 5:03 ⊖ 9:48 ⊕ 15:36 ⊖ 23:02	町社協食事サービス
12(土)	27 先勝	⊕ 5:57 ⊖ 10:56 ⊕ 16:35 ⊖ 23:47	
13(日)	28 友引	⊕ 6:34 ⊖ 11:45 ⊕ 17:21	
14(月)	29 先負	⊕ 0:24 ⊖ 7:05 ⊕ 12:23 ⊖ 18:02	
15(火)	30 仏滅	⊕ 0:58 ⊖ 7:35 ⊕ 13:00 ⊖ 18:40	平成3年成人式 14:00 町中央公民館

日	旧暦	潮汐	行事予定
16(水)	12/1 赤口	⊕ 1:20 ⊖ 8:03 ⊕ 13:33 ⊖ 19:14	心配ごと相談 14:00 町福祉センター 行政懇談会 20:00 (11区・12区)
17(木)	2 先勝	⊕ 2:00 ⊖ 8:31 ⊕ 14:04 ⊖ 19:49	行政懇談会 20:00 (13区・14区)
18(金)	3 友引	⊕ 2:20 ⊖ 8:50 ⊕ 14:38 ⊖ 20:22	町社協食事サービス 行政懇談会 20:00 (5区・15区)
19(土)	4 先負	⊕ 2:59 ⊖ 9:25 ⊕ 15:11 ⊖ 20:59	
20(日)	5 仏滅	⊕ 3:27 ⊖ 9:54 ⊕ 15:49 ⊖ 21:39	
21(月)	6 大安	⊕ 4:00 ⊖ 10:22 ⊕ 16:29 ⊖ 22:22	行政懇談会 20:00 (17区・19区)
22(火)	7 赤口	⊕ 4:33 ⊖ 10:56 ⊕ 17:18 ⊖ 23:16	行政懇談会 20:00 (18区)
23(水)	8 先勝	⊕ 5:11 ⊖ 11:37 ⊕ 18:20	心配ごと相談 14:00 町福祉センター
24(木)	9 友引	⊕ 0:20 ⊖ 6:01 ⊕ 12:20 ⊖ 19:42	挑戦大会 16:00 町児童館
25(金)	10 先負	⊕ 2:17 ⊖ 7:19 ⊕ 13:44 ⊖ 21:11	町社協食事サービス
26(土)	11 仏滅	⊕ 4:14 ⊖ 9:12 ⊕ 15:09 ⊖ 22:31	
27(日)	12 大安	⊕ 5:20 ⊖ 10:45 ⊕ 16:27 ⊖ 23:33	
28(月)	13 赤口	⊕ 6:21 ⊖ 11:47 ⊕ 17:20	
29(火)	14 先勝	⊕ 0:22 ⊖ 7:03 ⊕ 12:36 ⊖ 18:21	
30(水)	15 友引	⊕ 1:07 ⊖ 7:42 ⊕ 13:28 ⊖ 19:09	心配ごと相談 14:00 町福祉センター
31(木)	16 先負	⊕ 1:50 ⊖ 8:15 ⊕ 14:00 ⊖ 19:55	



壮年ソフトボールで優勝報告
(12月5日：役場玄関前)

運玉ファイターズ
凱旋報告

― 壮年ソフトボールチーム「運玉ファイターズ」見事、優勝―
去る十二月四日に開催された第十六回秋季壮年ソフトボール大会で、本町の「運玉ファイターズ」(真栄城玄真会長) 大会出場二回目にしてB組(35歳以上)で見事優勝を飾り、十二月五日午後、凱旋報告した。

同チームは、三年前に町教育委員会の壮年ソフトボール教室の受講生が中心になって結成されたチーム。

運玉ファイターズの名称も、西原町のシンボル「運玉森」と元氣いっぱいの中間の集まりという意味から名付けられているということ。